2023 年度　事業報告書

（2023 年４月１日から 2024 年３月31日まで）

１．事業の状況

当公益財団法人は、医学、薬学をはじめとした生物学、物理学、化学、工学等分野における生命科学に関する領域の教育・研究を奨励し、もって我が国の医療及び国民の保健の向上に寄与することを目的としております。今年度は、2023 年度助成事業（通期）と第 3 回田村四郎科学賞として、次の事業を実施した。

（１）研究に対する助成として

2023 年度助成事業（通期）と第 3 回田村四郎科学賞と合わせて、計９件に対して計 3,550 千円を助成した。（表１参照）

（２）研究者の国際交流（研究者の海外派遣）に対して、採択者はなかった。（表２参照）

海外研究者の招聘の応募はなかった（表３参照）

（３）講演会・シンポジウム等の開催に対する助成として

3 件に対し計 950 千円を助成した。（表４と表５参照）

表１：2023 年度助成事業（第 40 回)、研究助成

No	所 属 機 関･教 室	職位	氏名･職位	研 究 テ ― マ	助成額（千円）
1	富山大学　学術研究部医学系（医学部）生化学	准教授	野本　真順（38歳）	知覚情報の光操作による、記憶構造可視化技術の創出	500
2	富山大学　学術研究部薬学･和漢系（薬学部）構造生物学	教授	水口　峰之（51歳）	尿酸排泄薬ベンジオダロンをリード化合物とした新規アミロイド形成阻害剤の創製	350
3	富山大学　学術研究部工学系生命工学コース	助教	岡田　卓哉（31歳）	難治性疼痛治療薬開発を目指した第二世代PAC1受容体アンタゴニストの創製	350
4	富山大学　学術研究部医学系（医学部）分子神経科学	助教	石本　哲也（52歳）	アクチン制御に注目したミエリン形成のメカニズム解明	300
5	富山大学　学術研究部医学系（医学部）遺伝子発現制御学	准教授	甲斐田　大輔（48歳）	プロテアソームを活性化し健康寿命を伸ばす薬剤の開発	300
6	富山県立大学　工学部　医薬品工学科　バイオ医薬品工学	教授	長井　良憲（53歳）	ヒトNASHに類似した病態を示すモデルマウスを用いた肝星細胞の活性化制御機構の解明	300
7	富山県立大学　工学部　生物工学科植物機能工学講座	教授	野村　泰治（46歳）	エピジェネティック制御による植物培養細胞での革新的物質生産技術の開発	250
8	富山大学　学術研究部医学系（医学部）内科学(二)	准教授	今村　輝彦（42歳）	電磁式肺水分量定量デバイスを用いたうっ血性心不全管理方法の確立に向けて	200
9	田村四郎科学賞 富山大学学術研究部医学系　分子医科薬理学講座	教授	中川　崇（歳）	抗老化の鍵を握る新規NAD 代謝経路の解明	1,000
				研究応募助成応募件数２３件の内、８件採択 田村科学賞応募件数１０件の内、１件採択	3,550

表２：2023 年度助成事業（第 40 回）、研究者海外派遣助成

No	所 属 機 関･教 室	職位	氏名･職位	研 究 テ ― マ	助成額（千円）
1				1件応募がありましたが、不採択となりました	不採択

表３：2023 年度助成事業（第 40 回)、海外研究者招聘助成

No	所 属 機 関･教 室	職位	氏名･職位	研 究 テ ― マ	助成額（千円）
1				応募がありませんでした	

４：2023 年度助成事業（第 40 回)、講演会・シンポジウム等開催助成

No	所 属 機 関･教 室	職位	氏名･職位	研 究 テ ― マ	助成額（千円）
25	富山大学　学術研究部医学系（医学部）外科学(消化器･腫瘍･総合外科)	教授	藤井　努（54歳）	①会議の名称：第17回膵癌術前治療研究会 ②開催期間　：2023 年10 月 7 日曰 ③開催場所　：黒部市芸術創造センター　セレネ ④総費用額　：3,290千円 ⑤その他　： ⑥事務局コメント：＊参加資格　オープン ＊規模　参加者　世界0名、国内120名、県内30名、学内20名 ＊過去実績なし ＊500千円×2口	100
26	富山大学　学術研究部医学系（医学部）脳神経外科	准教授	赤井　卓也（61歳）	①会議の名称：第52回日本小児神経外科学会 ②開催期間　：2024 年 6月7日曰　2024 年6月8日 ③開催場所　：富山国際会議場 ④総費用額　：24,055千円 ⑤その他　：他機関の助成なし ⑥事務局コメント：＊参加資格　会員 ＊規模　参加者　世界2名、国内500名、県内20名、学内10名 ＊過去実績あり	100
27	学術研究部薬学･和漢系（薬学部）	薬学部長	松谷　裕二（54歳）	①会議の名称：2024年度富山大学薬学部ならびに大学院（薬学部）特別講義 ②開催期間　：2023年9月1日～2024年8月31日 ③開催場所　：富山大学杉谷キャンパス ④総費用額　：1,000千円 ⑤その他　：他機関からの助成なし ⑥事務局コメント：＊参加資格：学生・教官、*規模学内(60名)、 ＊毎年の継続事業	750
				講演会･シンポジューム応募件数3件中、3件を助成採択	950

表５.2023 年度　富山大学薬学部 特別講義 「薬学経済」 の日程と講師・演題

	日程	講師（敬称略）	講演タイトル
1	4/14（金）	**宮下 正也**（北海道 保健福祉部 地域医療推進局医務薬務課 薬務係長）	**公務員としての私の経験　～試験・コロナ・地方出向まで～**
2	4/21（金）	**恒枝 宏史**（富山大学 学術研究部薬学・和漢系 臨床薬品作用学研究室 教授・臨床薬学教育推進センターフューチャー・アレンジメント部門）	**薬学の研究者人生を歩むという選択**
3	4/28（金）	**清原 宏眞**（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 審査マネジメント部部長）	**縛られている医薬品**
4	5/12（金）	**安居 輝人**（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所　プロジェクトリーダー）	**研究開発から見える創薬・バイオ経済**
5	5/19（金）	**高瀬 明子**（MSD株式会社 グローバル研究開発本部 クリニカルリサーチ領域 感染症領域 アソシエイトクリニカルディレクター）	**製薬会社での臨床開発の仕事**
6	5/26（金）	**大石 雄基**（富山大学学術研究部薬学・和漢系 薬化学研究室 助教）	**大学助教（化学系薬学）の研究活動**
7	6/2（金）	**蛭田 健司**（㈱TBSテレビ 特任執行役員）	**創薬・医療分野におけるデジタル技術の活用**
8	6/9（金）	**中島 彰俊**（富山大学 学術研究部医学系 産科婦人科学講座 教授）	**芍薬甘草湯による医師主導治験について**
9	6/16（金）	**高木 和則**（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 品質管理第二課長）	**「医薬品の品質確保～最近の事例を踏まえて～」**
10	6/23（金）	**井家 益和**（㈱ジャパン・ティッシュエンジニアリング 執行役員、自家培養表皮「ジェイス」開発最高責任者）	**再生医療概論 ～あなたの知らないピカ新の世界～**
11	6/30（金）	**小林 正史**（㈱リニカル 経営企画室 担当部長）	**医薬品開発業務受託機関(CRO),治験施設支援機関(SMO)および新薬開発の最新動向と展望**
12	7/7（金）	**水島 昌徳**（株式会社オーギャ 代表取締役）	**「小さく会社をはじめてみる」**
13	7/14（金）	**朝倉 渡**(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部長)	**新薬の審査を中心に**
14	7/21（金）	**稲田 裕彦**（救急薬品工業株式会社 代表取締役社長）	**申請の手続き**
15	7/28（金）3・4限	**学生発表会**	